

1 川口さんは、国語の時間に、最近気になつたことについてスピーチをする学習に取り組んでいます。川口さんは、動画に自分のスピーチを記録し、それを田中さんに見せて助言をもらっています。次の【川口さんのスピーチ】と【二人の会話の一部】を読んで、あとの問に答えなさい。

### 【川口さんのスピーチ】

最近、ふだんの生活がこれまでとは違うものになつてきていると感じます。その変化は、学校での学習にも表れていると思います。例えば、授業でインターネットを活用する機会が増えました。特に、オンラインで離れた場所にいる人と会話をすることもできて、その便利さを実感しています。一方で、相手と直接会っていないので、やりとりをスムーズに行いにくいという面もあるのではないかと思います。

動画を止める

田中 ここで動画を止めてもらえますか。「最近、ふ

だんの生活がこれまでとは違うものになつてきていていると感じます。」という部分は、聞き手を引き付けるために、呼びかけたり問い合わせたりする表現にしてみてはどうでしょうか。「やりとりをス

ムーズに行いにくい」という部分は、私も同じようく感じたことがあります。この後のスピーチの内容に興味をもつことができたのでよいと思います。

川口 ありがとうございます。

### 【二人の会話の一部】



田中さん 川口さん

のことを伝えるだけで精一杯になってしましました。そのため、相手の反応を踏まえたやりとりをすることができていないと感じました。後日、そのことを友達に話したところ、「私は、相手の言つたことに対する相づちを打つように気を付けていました。」と話してくれました。

**動画を止める**

この言葉を聞いてはつとしました。オンラインであっても、相手が話したことに相づちを打つたり、相手の話を受けてさらに質問をしたりするように意識することが大事だったのです。これからは、オンラインで人と話すときにも、このことに気を付けて、相手とのやりとりをスムーズに行えるようにしたいと思います。

**動画を止める**

川口 オンラインでインタビューをしたときのことを入れてみましたが、どうでしょうか。

田中 身近な内容で共感できました。始めに話したことはつながっている点がよいと思います。

田中 川口さんが伝えたい内容は分かりました。ただ、スピーチの冒頭から同じ調子で話しているので、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などの話し方を工夫してみてはどうでしょうか。例えば、「オンラインで離れた場所にいる人と会話をすること」という部分は、伝えたい内容に関係することなので、聞き手に关心をもつてもらうために、ゆっくり大きな声で話すとよいのではないでしようか。

川口 なるほど。<sup>③</sup>他の部分も話し方を工夫してみます。

— 川口さんは、【二人の会話の一部】の——線部①「呼びかけたり問い合わせたりする表現にしてみてはどうでしょうか」という田中さんからの助言を受け、「最近、ふだんの生活がこれまでとは違うものになってきていると感じます。」という部分に言葉を加えて直すことにしました。あなたならどのように直しますか。実際に話すように書きなさい。

— 【二人の会話の一部】で田中さんは、——線部②「始めに話したこととつながっている点がよい」と述べていますが、これを具体的に説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 インターネットの「便利さを実感」していることの例として、総合的な学習の時間での自分の経験を挙げている点がよい。
- 2 インターネットの「便利さを実感」していることの例として、友達が話してくれた言葉を挙げている点がよい。
- 3 「やりとりをスムーズに行いにくい」ということの例として、総合的な学習の時間での自分の経験を挙げている点がよい。
- 4 「やりとりをスムーズに行いにくい」ということの例として、友達が話してくれた言葉を挙げている点がよい。

三　【二人の会話の一部】に――線部③「他の部分も話し方を工夫してみます。」とあります。あなたならどの部分をどのように工夫して話しますか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、一本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1　【川口さんのスピーチ】のどの部分をどのように工夫して話すのかについて、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに着目して具体的に書くこと。

条件2　条件1のように話す意図を書くこと。

※ 左の枠は、下書きに使つてもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

--	--	--	--